
「COVID-19 患者の臨床転機予測モデル構築のための症例対照研究」に関するお知らせ

このたび、埼玉医科大学総合医療センターおよび公立福生病院で、新型コロナウイルス感染症の入院診療を行った患者さんの情報を用いた以下の研究を実施いたします。

本研究は、埼玉医科大学総合医療センター研究倫理委員会の承認を得て、病院長による許可のもと行うものです。

本研究では、患者さんに追加でご負担をお願いすることはありませんが、残余検体やカルテ情報等を使用することに賛成でない場合、あるいはご質問がある場合は、患者さんご自身でもその代理人の方でも結構ですので、問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいても不利益になることは一切ありません。

研究の概要について

1. 研究の対象となる方

2020年4月1日～2022年12月31日の期間に、新型コロナウイルス感染症の診断で埼玉医科大学総合医療センターおよび公立福生病院に入院した患者さんを対象としております。

2. 研究の目的

新型コロナウイルス感染症の流行当初と比べて、現在ではワクチン接種の有無、治療法の変化、流行株の変化など、疾患を取り巻く状況が変わってきています。この研究の目的は、このような背景を念頭に置いて、現在における新型コロナウイルス感染症の臨床経過を明らかにすることです。

3. 研究期間

病院長の許可後～2026年3月31日

研究に用いる試料・情報について

1. 試料・情報の内容

年齢、性別、併存症、内服歴、発症時期、ワクチン接種歴、入院時の臨床データ（症状やバイタルサインなど）・検査データ（血液検査、微生物学的検査、画像検査など）など。

この研究で得られた患者さんの情報は、総合医療センター総合診療内科において、研究責任者である西田裕介が、個人が特定できないように加工した上で管理いたします。そのため、患者さんのプライバシーが侵害される心配はありません。

2. 試料・情報の取得方法

新型コロナウイルス感染症と診断された患者さんの検査を実施した際に生じた残余検体、検査データおよび診療記録等を用います。

3. 試料・情報を利用する者（研究実施機関）

- ・埼玉医科大学総合医療センター 総合診療内科 西田裕介（研究代表者）
- ・公立福生病院 内科 丸毛淳史
- ・日野市立病院 内科 岡部はるか

4. 試料・情報の管理責任者

【埼玉医科大学総合医療センター】 病院長 別宮好文

【公立福生病院】

お問い合わせについて

ご自身の検体やカルテ情報等を利用されたくない場合、あるいはご質問がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。

利用されたくない旨のご連絡をいただいた場合は、研究に用いられることはありません。

ただし、ご連絡いただいた時点で、既に研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄することができないことがありますので、ご了承ください。

埼玉医科大学総合医療センター 総合診療内科 西田 裕介

住所：〒350-8550 川越市鴨田 1981 番地

電話/FAX：049-228-3923（受付時間：月・火・水・金 9時～17時）

○研究課題名：COVID-19 患者の臨床転機予測モデル構築のための症例対照研究

○研究責任（代表）者：埼玉医科大学総合医療センター 総合診療内科 西田 裕介